

こども園ひがしもことだより

NO. 12 令和7年12月25日

文責 園長 緒方 隆人



明日から冬休み！



1号認定のおともだちは、今日から1月18日（日）迄の冬休みになります。10月から始まった2学期前半が終わり、にじ組とさくら組のおともだちは冬休み前集会で、これまで何をがんばりましたか、何が一番思い出に残っていますか、と聞きました。みんなそれぞれにいろいろ思いがあることがわかりました。バスに乗ってのいろいろなところを見学した体験活動、おともだちや先生と一緒に頑張った発表会、季節ごとの行事、このようないろいろな活動を通して、できることができ多くなかったことはもちろんのこと、日々の話をしてくれる内容が、はっきりと詳しく楽しくお話しをしてくれて、お話をすることが楽しいと思える子どもたちが育ってほしいと願っている私たちにとっても、大変うれしいです。

明日からは冬休みです。また年末年始でおうちの人と一緒にいる時間が多くなりますので、お子様とのお話しを楽しんでもらいたいと思います。そして、家族みんながよいお年を迎えることを願っております。これからも、本園の教育・保育活動にご理解とご協力くださいますようお願い申し上げます



第5回発表会



11月29日(土)に開催しました第5回認定こども園ひがしもこと発表会に、昨年より多くのご家族の方に観覧いただき、また子どもたちの発表に大きな拍手をいただき、心より感謝申し上げます。子どもたちは、今までの以上のお客さんに緊張するかと思いましたが、ものおじせずに練習の成果を十分發揮しました。週が明けてからも「発表会ごっこ」で、自分たちの踊りを教え合い、お遊戯室でみんなで踊り、発表会の余韻を楽しんでいました。このことは、大変意義深いことで、真似る力やあこがれの気持ちがより一層育ちます。来年の発表会が楽しみです。

最後になりますが、この度の発表会のアンケートにもご協力ありがとうございました。貴重なご意見・ご感想をいただきました。来年の発表会に生かしたいと思います。よろしくお願いいいたします。





【発表会アンケートの結果】

保護者の皆様には、発表会のアンケートのご協力ありがとうございました。皆様の貴重なご感想やご意見ですので、その思いが伝わるように原文そのまま記載させていただきました。ただし、句読点を付け加えさせていただきました。

お子さんの成長や頑張りを感じたところ等

- ・沢山練習して本番も全力で踊っていました。最後の発表会で寂しさもありましたが、しっかり成長してる我が子の姿を見ることができて嬉しかったです。
- ・全ての演目に於いて、みんなと共に日頃の成果を出そう！という気合いが日々伝わっていた。楽器はこうやってリズムを取る、お遊戯のステップはこうする等、家でも色々と一生懸命に教えてくれた。また、沢山の人達で応援に行くと伝えると更に鼓舞している様子で、改めて成長を感じた。
- ・年少のときは恥ずかしくてダンスの動きが小さかったが、堂々と踊っていて感心した。
- ・始まりの挨拶がちゃんと喋っていたのが心に来ました。
- ・昨年も頑張っていましたが、今年は格段に上手になっていて驚きました。成長を感じられてとても嬉しかったです。
- ・家でも楽しそうに踊りや歌を歌っていました。本番も笑顔で楽しくステージに立っており、とても良い発表会でした！
- ・家では、お遊戯の練習は満面の笑みでニコニコしながらでした。いざ本番は…緊張していたのでしょうかね。緊張するや、恥ずかいなどわかる様になってきた点にとても成長を感じました。
- ・毎日楽しそうに練習のことを話してくれました。ダンスの中の移動が難しかったみたいで、友だちにぶつかったり違う場所に行ってしまったりしたことを少し落ち込みながら話して、年長なので去年より難しくなってるのをがんばって本番までにできるようになっていて嬉しかったです。
- ・どの演目も最後までやりきる姿に成長を感じました。自信があるからなのか、ダンスが少しワンテンポ早くなってしまうところも可愛らしく、微笑ましく見てました。

- ・緊張しながらも堂々と披露してくれた点
- ・緊張しながらも、楽器や歌、ダンスを一生懸命頑張っていたのが印象的です。また、自分の出るお遊戯会以外のお遊戯や歌に興味を持って覚えていたところに成長を感じました
- ・たくさんの観客を目の前に恥ずかしながらも、上手に歌ったり楽しそうに踊っていて、毎日たくさん練習を重ねてきたんだな?と思いながら見ました。
- ・緊張しながらも大きな声で歌って踊ってとっても頑張っていたと思います！

発表会全般を通して良かったところ等

- ・全園児かわいくてとても頑張りを感じた。先生たちも大変だったと思います。ありがとうございました。
- ・器楽が年少さんもやることになったのが初めてですが、とてもよかったです。
- ・衣装がどのクラスもとっても可愛かったです。準備や練習など大変だったと思いますが、とても素敵な発表会でした。ありがとうございました。
- ・インフルエンザが流行ってる中ひやひやしてましたが、みんな参加できて良かったです
- ・会場のアナウンスが聞き取りやすく、休憩や未満児さんの降園などもスムーズでありがとうございました。YouTube 配信で全園児の発表を見ましたが、どのクラスも見応えのある発表になっていて先生方の指導や子どもたちの頑張りがとてもよく伝わりました。
- ・皆一生懸命で良かったです。前に働いていた先生方にもお会いできて、良いお遊戯会だと感じました
- ・衣装が素敵でした。
- ・良かったところをピックアップする余地がないほど良かったです。先生方々、本当にありがとうございました！
- ・衣装のクオリティが高くて、踊りの時は見入ってしまいました！
- ・保護者の方々皆さんで譲り合って見れましたし、先生方のおかげでスムーズに進んでいたと思います。
- ・緊張していたのか顔の表情は固かったですが、最後まで頑張ってました

次年度につなげるため、改善点等

- ・優先席もう少し少なくてもいいかも？ 会場が狭いので、そもそもそんなに必要ないかもしれない。園児も少なくなるので？
- ・優先席のゴザスペースが常に余裕があった為、未満児さんの出番が早く出演が終わるのであれば、スタートから未満児さんの保護者の方々に座っていただいた方が良かったのかと思う。
※初めて方は場の様子がわからなさそう
- ・お遊戯室の広さの関係で仕方ないとは思うのですが、一部制になるにあたって椅子席が少ないと感じました。優先席にずっと座っている祖父母の方が複数名、逆に自分の子どもや孫の出番の際に遠慮して前に出られずにいる方も複数名見受けられました。優先席以外の後方や端に座ると結局園児の発表はあまり見えないので、ギリギリまで椅子席を増やすか、お手数ですが優先席にわかりやすくビニールテープ等で囲うなどした方がよいのではないかと思いました。
- ・全体的にとても良かったのですが、事前に「ビデオ撮影は専用スペースで」と案内があったのに、当日は観覧席で三脚を使って撮影している方もいて、きっと専用スペースがいっぱいになってしまったためだとは思うのですが、その点について特に説明もなかったので少し戸惑いました。来年度は、撮影スペースをもう少し広げるか、当日の案内を明確にしていただけると嬉しいかもです。
- ・優先席での頭の高さより高くした三脚の使用は後列の椅子席の方に被ってしまうため、三脚の使

用は頭の高さの位置までの使用とのアナウンスがあっても良いのかなと思いました。

- 特にありません
- 遊戯の時に盛り上がる曲が多くて、最初の紹介でも手拍子お願いしますとありましたが、どこで手拍子をしたほうがいいのかわからなかったので、先生方がやってくれるとそれに合わせて手拍子できて盛り上がったんじゃないかと思います。踊ってる子たちみんなかわいかったんですが、笑顔があるともっとかわいかったなあと思いました。家では、間違ってもいいから笑顔でねって伝えてましたが、緊張もあると思いますが、あまり笑顔はなかったので、伝えてたかもしれません、練習中も先生から笑顔でやることも伝えてもらえてたらよかったです。

1月 行事予定

日	曜	行 事	内 容	降園バス
1	木	元旦	12/31～1/5まで年末年始の休日で閉園	バス無し
6	火	2・3号預かり保育開始	登園待っています	
12	月	祝日 成人の日	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日	
19	月	保育開始集会 陶芸教室（2回目）	1号認定園児も登園開始。平常保育開始 12月に作ったお皿に色を付けます。	14:30
21	水	おべんとうの日 第6回子育て支援	子どもたちが楽しみにしています 雪遊び お遊戯室 節分制作	
22	木	避難訓練（各クラスで訓話）	防火紙芝居等をとおして防火への関心をもつ	
23	金	お誕生会	1月生まれのお友だちをお祝いします	
24	土	親子レク（受付9:30）	今年は	
26	月	参観日週間（～30日）	給食試食会もあります	
30	金	1日入学（年長）	受付 9:00～9:20 交流 9:20～10:05 年長児と1年生の交流 (保護者：入学説明) ※園児と保護者は上靴持参です	



お誕生会



12月生まれのお友だちは1名でした。おおきくなったら！のインタビューでは、「除雪をする人」としっかりとした声で答えて立派でした。今月の催し物は、プーさんをそりに乗せてリレー競争をしました。アンカーまで接戦が続き、どちらが勝ってもおかしくない素晴らしいリレーとなりました。このような催し物も楽しいですね。



陶芸教室

8日（月）に今年も陶芸サークルの皆様に、きりん組のお友だちに貴重な陶芸の体験をさせていただきました。初めて触る粘土から慎重にお皿の型で切り取り、縁を整え、みんな好きな絵を描いたり、スタンプを押したり、みんなオリジナルのお皿を作りました。1月には、素焼きをしたお皿に色を塗って焼いてもらい完成します。どのような素敵なお皿ができるか楽しみですね。



人権擁護教室

5日（金）人権擁護委員の方が来園していただき、きりん組のおともだちに人権教室を行ってもらいました。今年も紙芝居を2つ読んでくれました。また、じんけんまもるくんも来てくれて、「困っている人がいたら優しく助けてあげね」と、子どもたちはしっかり約束をしました。

最後には、みんなが大好きな折り紙などのプレゼントをもらいました。



最後の保育交流

大空高校の3年生2名による7回予定した保育交流が12日（金）を最後に行いました。子どもたちといつも一緒にいろいろ遊びやお話しをしてもらい、みんないつも楽しみにしていました。この経験をこれからの進路に役立てほしいことと、子どもたちと過ごした思い出をずっと忘れないことを願っています。



中学生保育交流

17日（水）東藻琴中学校3年生が家庭科の「幼児とのかかわり」で本園に来園しました。4つのグループが考えた遊び道具を作って持ってきて、子どもたちを楽しませてくれました。お礼に、子どもたちは中学生の手を引っ張って、園の中のお部屋を紹介しました。中学生は、子どもたちの温かい手のぬくもりを感じて、心が温まることでしょう！



みんなが楽しみしていたクリスマス会を16日（火）に行いました。クリスマスの作品をみんなの前で紹介してもらいました。そして、みんなで輪になって楽器を持って「あわてんぼうのサンタクロース」を歌いました。今年もサンタさんが来て、プレゼントを子どもたち一人一人に手渡してもらい、記念撮影をしました。



商工会さんからのプレゼント



すがの商店 制作

シューテーター



社協さんからのプレゼント



24日にみんなで
食べました

わたがし機



さよなら 森本さん

調理員の森本さんが、18日（木）をもって奈良県に引っ越すために退職しました。開園してから子どもたちの給食やおやつを毎日作ってもらっていました。その感謝の気持ちを伝えるために、にじ組とさくら組は調理室までお礼の言葉と手紙などを渡しました。また、未満児さんもお遊戯室でお礼の言葉を伝えました。

